

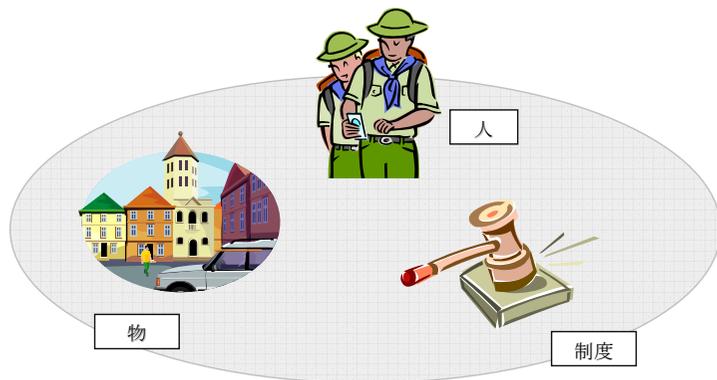
勉強の合間に読みたい“多様性”の本

～ あなたは「違い」に気づきますか？ ～

【すべての人が参加できる社会へ】

人種・文化の違う人や、障害のある人・ない人・・・社会には本当に「多様な」人々が生活しています。こういった人たちが、みんな快適に生活できたらいいと思いませんか？そんな社会を実現させるためには、施設や商品などの使い勝手に配慮したユニバーサル・デザインといったハード面からのアプローチや、ボランティア活動のような人的支援をとらえたソフト面からのアプローチ、さらには障害者差別禁止法など法的基盤を整備する社会インフラからのアプローチなどいろいろあると思います。

今回の展示では、このような側面から私たちの多様性、人との違いを理解し、多くの人と共に生きていくために参考となるような資料を集めてみました。あまり広範なテーマを取り扱うことはできませんでしたが、これをきっかけに少しでも、「多様な社会の中で生きる」ということに興味を持ってもらえたら嬉しいと考えています。



平成 20 年 10・11 月
大学図書館 1 F 展示

「ソーシャル・インクルージョン」って何？

ヨーロッパで社会福祉を考える際に理念とされた言葉で、社会的に孤立したり、排除されやすい人を援護し、社会的なつながりの中に組込むことにより、健康的で文化的な生活ができるように支え合う、ということの意味するようです。また、孤立したり、排除されやすい人というのは、たとえば障害者、高齢者、児童、移民、またはホームレスや貧困層など指しています。私は、こういった人たちが社会から取り残されずに、社会の一員として生活できるように支援するのは、重要なことだと考えています。実現にはいろいろと課題も多いかとは思いますが、私たち一人ひとりにも、何かしらできることがあるのではないのでしょうか。大学図書館にある本を手にとってみて、あなたも問題に目を向けてみませんか？



| | | |
|---|---|--------------|
| 1 | ソーシャル・インクルージョンへの挑戦 / ベンクト・G・エリクソン, 二文字理明, 石橋正浩編著 | 開架 368.1/189 |
| 2 | 世界のインクルーシブ教育 / ハリー・ダニエルズ, フィリップ・ガーナー編著; 中村満紀男, 窪田眞二監訳 | 開架 377.5/213 |
| 3 | 「ユニバーサル」を創る! / 井上滋樹著 | 開架 368.1/172 |
| 4 | ユニバーサルサービス / 井上滋樹著 | 開架 368/397 |
| 5 | ユニバーサルデザインへの挑戦 / 古瀬敏著 | 開架 527/44a |
| 6 | ユニバーサルデザイン解体新書 / 北岡敏信著 | 開架 368.1/125 |

【他人との違いを理解し、受容する】

異なる文化を持つ人たちと共に生きるとは？

最近では日本にもいろいろな国の人が生活しています。あなたの周りにも違う文化や、言葉話す人たちが住んでいるのではないのでしょうか？こういった人々を理解し、日本を理解してもらうことが、共に生きるためには大切だと思います。

| | | |
|----|--|--------------|
| 7 | グローバル化とアイデンティティ / 宮永國子著 | 開架 302/21 |
| 8 | 多文化社会への道 / 駒井洋編著 | 開架 319.1/7/6 |
| 9 | 池袋のアジア系外国人 / 奥田道大, 田嶋淳子編著 | 開架 327.8/27 |
| 10 | ブエノス・ディアス、ニッポン : 外国人が生きる「もうひとつの日本」 / ななころびやおき著 | 開架 327.8/50 |
| 11 | 外国人労働者の人権と地域社会 / 鐘ヶ江晴彦編著 | 開架 366.9/128 |
| 12 | 外国人の子どもと日本の教育 / 宮島喬, 太田晴雄編 | 開架 372/814 |

障害を持つとはどういうこと？

聞こえないということは、少しだけ不便なことだ — と話してくれた聾の友人がいました。彼らは、自分たちは障害があるから「不幸」なのではない、ただちょっと「不便」なだけなのだ、と考えているようです。彼らのこんな気持ちがわかると、お互いに理解が深まるように思いませんか？



| | | |
|----|---|--------------|
| 13 | 現代障害者福祉学 / 竹原健二編 | 開架 368/393 |
| 14 | 障害理解 / 徳田克己, 水野智美編著 | 開架 368.1/151 |
| 15 | 障害者福祉とソーシャルワーク / 大島巖, 奥野英子, 中野敏子編 | 開架 368/336/7 |
| 16 | アメリカ初の障害者差別禁止法はこうして生まれた / リチャード・K.スコッチ著; 尾崎毅 [ほか] 訳 | 開架 368/408 |
| 17 | 聴覚障害者が見たアメリカ社会 / しみずよりお著 | 開架 368.1/141 |

【違いを乗り越えるためにできること】

生活に「不便さ」を感じている人のために、ボランティア活動をしてみませんか？

「ボランティアってどんなことをするの？どうやって参加するの？」という疑問に答える本をリストしました。ボランティア活動の内容や、参加に際しての心構え、そして実際に参加した人たちの感想なども知ることができます。

ボランティア活動に参加してみる

| | | |
|----|--|--------------------|
| 18 | ボランティア活動を考える / 柏木宏[著] | 開架 081.2/59/403 |
| 19 | ボランティア学のすすめ / 内海成治編著 | 開架 368/331 |
| 20 | ボランティアの世界 / 吉村恭二著 | 開架 368/275 |
| 21 | ボランティアのための福祉心理学 / 藤野信行著 | 開架 368/296 |
| 22 | 学生のためのボランティア論 / 岡本榮一, 菅井直也, 妻鹿ふみ子編 | 開架 368.1/195 |
| 23 | ボランティア・マガジン 2001 / ボランティア・マガジン編集委員会著 | 開架 368/320 |



国際ボランティアってどんなことをするの？

思い切って海外に出かけてみるのも、良い経験になるかもしれませんよ。

| | | |
|----|--|--------------|
| 24 | NGO 発、「市民社会力」 / 長坂寿久著 | 開架 335.4/123 |
| 25 | ライフワークとしての国際ボランティア / 久保田賢一著 | 開架 335.4/103 |
| 26 | NGO の世紀 / 杉下恒夫著 | 開架 335.4/50 |
| 27 | 国際協力 NGO のフロンティア / 金敬黙 [ほか] 編著 | 開架 335.4/124 |
| 28 | 国際ボランティアガイド / バックストーン美登利著. 第 2 版 | 開架 335.4/48a |
| 29 | ボランティアへの招待 / 岩波書店編集部編 | 開架 368/328 |
| 30 | ボランティア活動への誘い / 山田幸一著 | 開架 368/395 |
| 31 | ボランティアという人間関係 / 原田隆司著 | 開架 368/321 |

【コミュニケーション技術を身につける】

お互いの文化・立場の違いを理解できたら、次に必要となるのはコミュニケーション・スキルです。以下では、異なる種類のコミュニケーション方法、技術についての本をリストしてみました。

| | | |
|----|---|--------------|
| 32 | 多文化共生のコミュニケーション / 徳井厚子著 | 開架 810.7/122 |
|----|---|--------------|

日本の文化を知ってもらう

| | | |
|----|---|---------------|
| 33 | 和英日本文化辞典 / 山口百々男, 小島節子編 | 書庫 302.1/132 |
| 34 | 日本文化を英語で紹介する事典 / 杉浦洋一, ジョン・K・ギレスビー共著. 改訂新版 | 書庫 302.1/133a |
| 35 | 英語で紹介する日本と日本人 : 外国人の興味と疑問 364 に答えられる本 / 松本美江著 | 開架 302.1/139 |



日本語を教える

毎日話している日本語ですが、人に教えるとなるととっても難しいものです。普段は文法なんて気にしていませんから、質問されるとはたと考え込んでしまいます。日本語教師にならないまでも、ちょっとした知識として知っていたら便利かも？

| | | |
|----|---|-------------|
| 36 | 日本語を教えるための国際コミュニケーション術 | 開架 810.7/96 |
| 37 | 日本語教育・異文化間コミュニケーション / 鎌田修, 山内博之編. | 開架 810.7/97 |
| 38 | 絵を描いて教える日本語 / 永保澄雄著 | 書庫 810.7/73 |

通訳・翻訳者として働く

言葉を理解することは、相互理解には重要です。別々の言葉話す人たちを結びつける通訳って、とっても魅力的じゃないですか？でも、文化を訳すのは難しそう・・・。



| | | |
|----|--|-------------|
| 39 | 入門通訳を仕事にしたい人の本 / 遠山豊子著 | 開架 810.6/49 |
| 40 | 通訳への道：その魅力と将来性 / 法学書院編集部編 | 開架 810.6/26 |
| 41 | 通訳の技術 / 小松達也著 | 開架 810.6/64 |
| 42 | 翻訳と日本文化 / 芳賀徹編 | 開架 810.6/40 |
| 43 | 訳せないもの / 佐藤紘彰著 | 開架 810.6/32 |
| 44 | 翻訳に役立つ Google 活用テクニック / 安藤進著 | 開架 810.6/56 |
| 45 | 絵本翻訳教室へようこそ / 灰島かり著 | 開架 810.6/63 |

【話し言葉以外の「ことば」】

身振りも国によって違いがあります

同じ身振りであっても国が違えば意味が違います。こんなことは皆さんよくご存じだと思います。でも、どんな身振り・表情が、実際にどんな意味になるのか知っているでしょうか？ちょっと眉を上げるのは、嬉しいとき？悲しいとき？それとも怒っているとき？そんな違いがわかったら楽しいかもしれませんね。

| | | |
|----|--|-------------|
| 46 | ボディートーク / デズモンド・モリス著；東山安子訳 | 開架 801.9/33 |
| 47 | 身ぶり言語の日英比較 / 小林祐子著 | 開架 801.9/19 |



手で話してみよう

手話は国によって違いますが、同じ日本国内でも「日本語対応手話（日本語と同じ文法）」と「日本手話（聾者独自の構文）」という、文法が異なる手話が存在します。また、「図書館、読む」などといった言葉を表す手話表現の他に、文字（50音や数字）を表す指文字もあります。あなたも手話を覚えて、「ノーマライゼーション^{*1}」に貢献してみませんか？

^{*1} 障害者を特別視したり、特別扱わず、健常者と平等に一般の社会で普通の生活ができるよう支援するという考え方
[出典：ブリタニカ・オンライン・ジャパン]



| | | |
|----|---|-----------------|
| 48 | もうひとつの手話 / 斉藤道雄著 | 開架 801.9/32 |
| 49 | 聾の経験 / ハーラン・レイン編；石村多門訳 | 開架 801.9/34 |
| 50 | おぼえようみんなの手話 / 飯塚千代子著；基礎篇，会話篇 | 書庫 801.9/20/1-2 |
| 51 | 指文字の研究 / 神田和幸著 | 書庫 801.9/16 |
| 52 | 手で話す英会話 / 松本真由美著；こどもくらぶ編； 会話編 ， 単語編 | 開架 801.9/41/1-2 |

点字や朗読に挑戦してみませんか

| | | |
|----|---|-----------------|
| 53 | 点字・点訳基本入門 / 当山啓著. 改訂版 | 開架 801.9/38a |
| 54 | 日本点字表記法概説 / 山口芳夫著 | 書庫 801.9/7a |
| 55 | 点字と朗読を学ぼう / 本間一夫 [ほか] 編 | 開架 801.9/22 |
| 56 | 朗読の理論 / 東百道著 | 開架 801.7/38 |
| 57 | 初歩から学ぶ英語点訳 / 福井哲也著 | 書庫 801.9/17/1-2 |



[メモ] ここで紹介した本以外にも、展示テーマに関連する図書はたくさんありますので、興味をもった本と同じ「分類番号^{*2}の棚」を探してみてください。特に、新しい辞書・辞典類は図書館2Fの参考図書室にありますので、こちらにも是非足を運んでみてください。

^{*2} 分類番号とは、図書の内容を表す番号で、「開架 801.9/38a」の図書であれば、スラッシュの前の数字「801.9」が分類番号です。図書館の図書はこの番号順に並べてあります。

あなたの周りの人に目を向けてみてください。
そしてあなたと何か違っていたら、
その違いを理解してあげてください。

人はみんな違うのです。

違いを受け入れ、理解することが、
あなたの周りの人を、
そしてあなた自身の生活を
豊かに、快適にしてくれるでしょう。



ちょっとした思いやりの気持ちで、
あなた自身の心にゆとりを生み、
インクルーシブな環境を作ります。

あなたも身近なことから始めてみませんか？

平成 20 年 10 月 1 日発行
(運用課 稲垣)

※ 本リーフレットは学習院大学図書館の蔵書を紹介する目的で作成されています。